

社会体育の今

現在、これまで行ってきた「学校の先生が指導・運営を行う形式」の校体育から「保護者や地域の皆さんを中心に運営する形式」社会体育

に平成31年4月から移行しています。社会体育移行をして約1年が経過。スポーツクラブを発足した団体の今に迫ります。

七滝中央小学校 × 七滝中央総合運動クラブ



七滝中央総合運動クラブ
副会長 川上 幸太郎さん 会長 野口 潤二さん



熊本YMCA中央校舎
教頭 横山 純一郎さん 学生リーダー 中野 天馬さん

滝尾小学校 × 滝尾総合スポーツクラブ

滝尾小学校では、令和元年度から「滝尾総合スポーツクラブ（佐藤純一会長）」を発足させ、放課後のスポーツ活動が始まりました。
平成31年4月から部活動がなくなることから、子どもたちにスポーツの機会をつくりたいという思いで総合スポーツクラブを設立。
6月から10月までは熊本YMCAにコーチを派遣してもらい、水泳や陸上競技、11月からはフネッピーすこやかスポーツクラブからコーチを派遣してもらい、バドミントンを実施しています。



放課後にみんなでバドミントン

七滝中央小学校では、令和元年5月から「七滝中央総合運動クラブ（野口潤二会長）」を発足させ、放課後のスポーツ活動が始まりました。
今までは、部活動として行っていました。七滝中央小では芝生の運動場や体育館、プールなどをそのまま使用することで、場所を変えずに社会体育を行い、保護者や子どもたちの負担軽減に努めました。
社会体育の講師には、熊本YMCAにコーチの派遣を依頼しました。本年度実施した水泳やサッカーでは主に運動に親しま



▲芝生のグラウンドでみんなでサッカー

せるための活動をしながら、専門的なところも的確に指導。またスポーツ以外のところでも、規律や身の回りの整理整頓などといった社会のルールやマナーも学びます。
野口会長は「この社会体育は学校と保護者の協力があって成り立つ活動。皆さん、子どもたちをサポートしたいという思いがあります。子どもたちには、スポーツを通して、基礎となる体力をつくり、コミュニケーション能力を育て、社会に出ても通用する大人になってもらいたい」と話しました。



滝尾総合スポーツクラブ
会長 佐藤 純一さん 宮村 幸盛さん 渡邊 光明さん 鋤崎 澄夫さん

佐藤会長は「総合スポーツクラブを発足していなかったら、子どもたちの笑顔を見られなかった。発足までにさまざまな苦労があったが、子どもたちの成長を毎日感じ、やってよかったなと思った。この総合スポーツクラブを経験することで将来への糧となってくれば」と話しました。

池上直樹の 恐竜 そうだったのか!!



- 最近、何かと話題となっている恐竜や博物館。
- 恐竜博物館の池上博士が最近の恐竜事情についてわかりやすく解説します。
- 教養として知っておきたい恐竜の姿を詳しく紹介。



Topix ② 鳥は恐竜の生き残り

デイノニクス (写真2) ▲
鳥が恐竜の子孫である可能性を最初に指摘したのは、イギリスの生物学者トーマス・ハクスリー。しかし、100年もの間、この説は受け入れられずに見過ごされてきました。

1960年代にアメリカの古生物学者、ジョン・オストロムがこの説を復活させました。オストロムはモンタナ州で発掘された小型肉食恐竜デイノニクス (写真2) やドイツで発見された始祖鳥の化石を研究し、小型の肉食恐竜から鳥類が進化した証拠を数多く発見したのです。



▲羽毛恐竜カウディプテリクス。腹部の黒い部分は胃石。(写真3)

1990年代になると、この考えを裏付けるかのように鳥と同じ羽毛を持った小型肉食恐竜の化石が続々と発見されるようになり (写真3)、恐竜と鳥類だけに共通する特徴が更に多く確認されました。祖先と子孫の関係で生物を分類すると、鳥は恐竜のなかに含まれることとなります。恐竜は鳥として今も空を飛んでいるのです。



▲アメリカモンタナ州に分布する白亜紀終わりの地層 (ヘルクリーグ層)。丘の中腹の黒い帯状の層が白亜紀と古第三紀の境界とされる。(写真4)

第5回 教養として知っておきたい恐竜の姿

Topix ① 恐竜って何のなかま?

恐竜はトカゲやカメと同じ爬虫類のなかまです。最も古い時代の恐竜化石は、アルゼンチンに分布する2億3000万年前の地層から発見されていて、ワニに近い小さな2足歩行の爬虫類から進化したと考えられています (写真1)。海にいた首長竜や空を飛んでいた翼竜は、別の爬虫類のなかまから進化した生物であり、恐竜ではありません。恐竜は、気候変動や大陸移動の影響を受けながら多様に進化し、約6600万年前にその多くが地球上から姿を消したのです。

恐竜の足は体の真下に伸び、つま先で直立していて、爬虫類のトカゲやワニとはずいぶん違う体型をしています。体も大きく鳥と同じような羽毛があることなどから、その多くが哺乳類と同じように活発に活動できる動物であったと考えられています。このように進化の過程においては、ワニと鳥との中間にある生物と捉えることができるのです。



▲マラスクス 恐竜の祖先に近い爬虫類 (写真1)

Topix ③ 恐竜の絶滅

恐竜時代の終わりを告げる生物の大量絶滅を引き起こしたのは、小惑星の衝突だと考えられています。物理学者のルイス・アルヴァレスらの研究グループは、地表にはほとんど存在しないイリジウムという物質が白亜紀末の地層に多く含まれていることを発見し、これが地球に衝突した小惑星からもたらされたと考えたのです。さらに、岩石が溶けてできたガラスの破片や、亀裂が発達した石英の破片など、小惑星衝突の証拠が次々と見つかり、ついにメキシコのユカタン半島でそのクレーター跡まで見つかりました。

一方で、北アメリカではこの事件が起こる前から恐竜の多様性が失われつつありました。恐竜たちが環境変化の影響を受けやすい状態にあったことも絶滅の要因のひとつだったのかもしれませんが (写真4)。